

平成31年度地方創生推進交付金事業に関する効果検証結果(R2.6.29議会による検証)

No.	交付金種別	対象事業名	交付金を活用して実施した詳細事業	事業の効果に対するコメント	事業見直しの必要性	実績に対するコメント	数値目標に対するコメント	今後の事業実施について	
1	地方創生推進交付金	奥能登国際芸術祭を活用した地域再生モデル構築事業	<p>■第2回奥能登国際芸術祭開催準備事業 事業費:29,000千円(実績29,000千円) 概要:第2回芸術祭開催準備に係る事業を実施 実施主体:奥能登国際芸術祭実行委員会 支出方法:負担</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・作品会場をもっと増やして、1泊~2泊してもらい地域経済に活力を与える施策が必要(作品会場の増設)。 ・コロナ禍により芸術祭延期のため、効果検証の期でない。 ・開催準備に向けた有意義な内容である。 					
2			<p>■アート作品及びサポーター組織の運営管理 事業費:8,000千円(実績8,000千円) 概要:アート作品及びサポーター組織の運営管理 実施主体:奥能登国際芸術祭実行委員会 支出方法:負担</p>		見直しが必要3 ・展示地域を限定してはどうか。 ・既存の事業者を活用すべきでは。				
3			<p>■滞在交流施設日置運営管理業務 事業費:3,571千円(実績3,571千円) 概要:遊休施設を活用した滞在交流施設日置の運営管理 実施主体:珠洲市 支出方法:委託</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・市内一円に(作品が)点在するように。 ・各地域の区長さんとの意見交換。 ・スズ弁等開発しているが、これらを食べる施設、食事スペースの提供に市内何か所かが必要。 	<ul style="list-style-type: none"> ・目標数値の見直しをしてはどうか。 ・検証項目を増やす。 ・3/4項目がKPI未達で厳しい結果。目標値が過大か。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市内観光における消費金額の見直しをすべきでは。 ・未達成の理由の検証報告。 ・KPIを何軒、何人泊増など具体的な数値とすべき。交流人口数と珠洲市内における観光消費額は連動しているため、一指標で良い。 ・もう少し現実的でも良かったのでは。 	<ul style="list-style-type: none"> ・思ったほどの効果が出ていないと思う。イベントから脱却すべき。 ・今一步の努力で達成する数値なので、各事業に期待が持てる。 ・これまでの芸術祭に向けた事業は、概ね良好であったと思える。 ・芸術祭第1回開催の流れを受けて、次回に向けて準備する上での有意義な取組となり、一定の事業効果があったものとする。今後もこうした取組を継続していくべきと考える。 	
5			<p>■珠洲市空き家ホテル開発プロジェクト 事業費:2,860千円(実績2,860千円) 概要:事業化に向けた具体的な取組を実施し、宿泊事業の本格的な運営開始を目指す 実施主体:珠洲市 支出方法:委託</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・芸術祭に対しての交付金事業が多すぎる。 	見直しは不要2			
6			<p>■関連アートプログラムの開催 事業費:4,807千円(実績4,807千円) 概要:芸術祭開催後の常設展示を活かしたイベントや子ども向けワークショップ等、芸術祭に関連するアートプログラムを実施 実施主体:珠洲市 支出方法:委託</p>						

